

横浜市立不動丸小学校 学校だより

令和5年11月30日



たいじゅ もり
大樹の森

12月号



<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/fudomaru/>

祝！ 創立 50 周年 ～ これまでも これからも 感謝をこめて ～



校長 山下 謙一郎

今年度は創立 50 周年の節目の年であることは、これまでも様々な折にふれさせていただきましたが、いよいよ 12 月 1 日は児童向けの集会、2 日は保護者向けの記念集会である不動丸コンサートを開催する日となりました。児童実行委員会を中心に記念集会を運営したり、各学年で取り組んできた合唱や合奏等を披露したり、不動丸小学校をお祝いするにふさわしい工夫された素敵な会となりそうです。保護者、地域の皆様も、どうぞ一緒にお祝いいただけるとありがたいです。

さて、登校時の朝、私が正門のところで子どもたちを迎え入れていると、保護者の方や地域の方々とお話をする機会があります。「毎朝、安全指導ありがとうございます。」「学校だよりいつも読ませていただいています。」と嬉しいねぎらいの言葉をいただくこともあれば、「すみません、うちの子が忘れ物をしてしまって…届けていただいてもいいですか?」と申し訳なさそうにお願いされる方もいます。また、あるときは学援隊の方々子どもたちの登校の様子について話したり、地域の様々な行事について相談したりすることもあります。時間にしてほんのわずかですが、私はこういうやり取りがほのぼのとしていて、とても好きな時間でもあります。

学校だより「大樹の森」のタイトルの左にある本校の校章の「小」の字のまわりには、4 つの〇が重なるように配置されています。この4 つの〇は「子ども」「教職員」「保護者」「地域」を意味していて、不動丸小学校を守り、みんなで創っていることを表しているのだそうです。入学式や卒業式、運動会や白根カーニバルなど、大きな行事やイベントでは、多くの方々との協力しながらよりよいものを創り上げていくことを大事にしているのは言うまでもありません。しかし、一年間の生活のほとんどは何気ない日々の連続で成り立っています。実はそうした何気ない日々こそが、不動丸小学校の穏やかな雰囲気を作り上げているのだということ、そしてそれを支えている4 つの〇の存在があるということ、この 50 周年を機にあらためて感じる事ができたような気がします。これまで共に歩んできた多くの方々との 50 年に感謝し、これからもどうぞ不動丸小学校をよろしく願いいたします。